

(敬称略)



熊野第三小学校

2年 高田しゅう

【評】ふしぎな鳥にのって、空のたびに出かけます。にじ色の空が、いっそう楽しさをましています。

▲熊野第三小学校 6年 片島 馨

【評】繊細な筆づかいで一字一画をていねいに書きあげています。

止めや払いに努力がうかがえる作品です。



熊野の自然 (171)

アラゲキクラゲ

(キクラゲ科)



冬の山歩きも、なかなか楽しいものです。落葉樹が葉を落としているので、林内は四季の中で一番明るくなります。葉が茂っていると暗くて見逃してしまふようなキノコも目に入ります。

アラゲキクラゲは、灰褐色から紫褐色の目立たないキノコです。初神の三谷川沿いで、アカメガシワの枯れた幹に群生しているのを見つけました。広葉樹の枯木に生え、たいてい写真のように群生します。タラノキやニワトコなどでも見えますが、アカメガシワでよく見かけます。私の記録では、ほぼ一年中見られます。

食用になります。中華料理で有名なキクラゲの仲間です。キクラゲよりやや大きく肉も厚く、歯ごたえもあります。

さつとゆでて千切りにし、味噌汁、酢の物などの和え物、炒め物といろいろ使えます。たくさん採れた時、佃煮にしたことがあります。乾燥させて保存します。乾くと小さくかたくなりますが、水を吸えば元に戻ります。

この仲間は、形が海のクラゲに似ているので、日本では「キクラゲ類」と呼ばれています。形が耳にも見えるので、キクラゲは「木耳」。アラゲキクラゲは、背面(耳形のキノコの外側の面)に白い毛がびっしりと生えているので、「粗毛木耳」です。背面の一部で枯木にくっついていきます。キクラゲは標高の高い所の広葉樹林に多く出るキノコで、熊野町ではまだ見ていません。

【写真・文 富沢由美子】

今月の題字



熊野高校1年生 福本 麻衣さん

町の人口と世帯数 (前年同月比較)

平成15年10月31日	平成14年10月31日
26,273人...人口...	26,305人
12,826人... 男 ...	12,858人
13,447人... 女 ...	13,447人
9,897 ...世帯数...	9,778

熊野町の火災と救急 平成15年10月中

火災	2件
死傷	0人
救急	61件
救搬	61人

火災と救急の通報は119番

その他、消防の問合せ・相談はこちら  
海田地区消防署熊野出張所  
TEL854-1103

表紙：熊野町学芸員 王海濱 題：『ポインセチア』



「広報くまの」は再生紙に「エコマーク」と「ソイシール」の認定を受けた環境にやさしい環境対応型インキを使用して印刷されています。